

平成30年 4月 行動援護従業者養成研修課程(水)富雄クラス

区分	日時	科目	目的	内容	時間数	担当講師
講義 10時間	4月11日 (水)	9:00～9:30	開講式	正しく学習するために受講の流れを理解する	0.5	事務局
		9:30～12:00	強度行動障害がある者の基本理解に関する講義	強度行動障害について理解し、医療との連携について学ぶ	2.5	中野 美恵子
		12:30～16:00	強度行動障害に関する制度及び支援技術の基礎的な知識に関する講義	強度行動障害をめぐる制度について理解する。障害特性を理解した適切な支援についての基本的な知識、PDCA(構造化、記録と再計画)、支援手順書について理解する。	3.5	前野 篤史 前野 篤史 前野 篤史 前野 篤史 前野 篤史
	16:00～18:00	強度行動障害のある者へのチーム支援	チーム支援についての理解を深める。	強度行動障害支援の原則	2	前野 篤史
	4月18日 (水)	9:00～11:00	強度行動障害と生活の組み立て	生活の様々な場面での支援について学ぶ	2	前野 篤史
		11:00～12:00	基本的な情報収集と記録等の共有	強度行動障害者支援の重要性の理解と固有の障害特性に関する知識を深める。行動の背景を考える。	1	前野 篤史
		12:30～15:00	行動障害がある者の固有のコミュニケーションの理解		2.5	前野 篤史
		15:00～17:30	行動障害の背景にある特性の理解		2.5	前野 篤史
演習 10時間	4月25日 (水)	9:00～11:30	障害特性の理解とアセスメント	・障害特性に配慮した支援計画の立案 ・支援の手順書の作成、支援者への適切な伝達 ・記録の方法 ・支援の手順書の修正等について実際の演習を通じて学ぶ	2.5	井上 恒平
		13:00～16:30	環境調整による強度行動障害の支援		3.5	井上 恒平
		11:30～12:30	記録に基づく支援の評価		1	井上 恒平
	16:30～17:30	危機対応と虐待防止	危機対応と虐待防止について理解を深める	危機対応と虐待防止	1	井上 恒平
	17:30～18:00	閉講式	研修を振り返り、学習内容を再確認する	研修のまとめ・修了証書授与	0.5	井上 恒平